

	課題分析	授業改善策
国語	音読は積極的に取り組むことができる。漢字に対しての苦手意識や文章を読み内容をとらえ自分の意見や考えをまとめることに課題がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>小テストを実施し、漢字の活用機会を増やす。</li> <li>文章を構成する際に意見と理由の結びつきを意識させ、語彙を増やし論理的に記述させる。</li> </ul>
社会	興味・関心があることについては、意欲的に取り組むことができる。出来事や課題に対して、暗記することにとどまり、その事象に対して思考、判断、表現する力の差が大きく課題がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートなどを用いて学習内容から思考、判断できた内容を文章で記述させる。</li> </ul>
数学	計算問題等の演習は積極的に取り組むことができる。家庭学習の不足から基礎学力の定着や発展的内容への理解、取り組み方に課題がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に課題を提示し家庭学習の定着を図る。</li> <li>小テストを実施し基礎学力の定着を図る。</li> <li>積極的に発言させ学習へ取り組む姿勢と意欲を向上させる。</li> </ul>
理科	観察・実験に意欲的に取り組むことができる。基礎学力の定着を図り、知識を活用し科学的に思考し表現する力に課題がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート・タブレット・デジタル教科書の使用、練習問題等を通して知識の定着を図る。</li> <li>観察・実験において考察を文章で記述させる。</li> <li>積極的な話し合い活動を行わせる。</li> </ul>
音楽	合唱等、意欲的に取り組むことができる。基本的知識技能の習得、表現技能、主体的に鑑賞し表現することに課題がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業内の技能表現活動への声かけ評価を充実する。</li> <li>主体的に粘り強く学び、互いの教え合い活動を充実する。</li> <li>パート内で学びを高め合い活動の工夫を図る。</li> <li>曲の分析・批評を引き出すワークシートの工夫を図る。</li> </ul>
美術	課題に対して、意欲的に取り組むことができる。発想の工夫を図りより主体的に取り組むことに課題がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>技能の習得を徹底し、過去の参考作品や、途中経過で参考となる作品の提示などにより、積極的に自ら発想できるよう促していく。</li> </ul>
保健体育	運動に対して、興味・関心は高い。知識に基づき技能の習得や戦術を練ることにつまずき、主運動による向上できる体力への気づきに課題がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートの充実・単元計画の再編し単元別評価の工夫を図る。</li> <li>ICT機器の活用し自己分析力の向上を図る。</li> </ul>
技術家庭	<p><b>【技術】</b> 実技作業に積極的に取り組むことができる。学習内容の定着を図り自ら技能を向上させようとする意欲に課題がある。</p> <p><b>【家庭】</b> 授業への取り組みは、意欲的である。授業内容の理解度に差があり、作業が遅れることもある。学習内容の定着や技能の取得し向上させようとする意欲に課題がある。</p>	<p>(技術)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りにある物を事例に取り上げ興味をもたせ、授業に積極的に参加できるようにし、学習内容の定着を図る。</li> <li>作業が苦手な生徒には、必要に応じた指導・助言を行いスムーズに作業を行わせる。</li> </ul> <p><b>【家庭】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自ら考え発表する場を増やし、授業への積極的な参加を促しながら学習内容の定着をおこなう。</li> <li>裁縫や調理などを苦手と感じる生徒に机間指導をおこない、技能向上を図る。</li> </ul>
外国語	ペアワークやグループ活動を通して、苦手な問題も友達と協力しながら取り組むことができる。英文構造の理解や知識を活用し、自分の考えを表現する力に課題がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT 機器の活用、生徒自身の言語活動の場を増やし、英語に触れる時間を確保する。</li> <li>課題に沿った内容や自分の考えを話したり書いたりする時間を設け、英語で自己表現ができる活動を行い積み重ねていく。</li> </ul>

